

1 難病対策

298億円(719億円)

(1) 医療費助成の本格実施

176億円(608億円)

難病患者への新たな医療費助成については、平成26年5月に成立した「難病の患者に対する医療等に関する法律」に基づく新たな制度として平成27年1月から施行されることとなっているが、平成27年夏には更に対象疾病を拡大し、本格実施を図る。

なお、平成27年度の支出増分については、税制抜本改革法附則第18条に基づく判断を踏まえた上で、平成27年度における消費税増収分の動向等を踏まえ、予算編成過程で検討することとなっている。

㊦・難病医療費等負担金など

176億円(608億円)

(補助先) 都道府県

(補助率) 1/2

10/10(スモン、スモンに対するはり、きゅう及びマッサージ治療研究費)

※ 新たな医療費助成制度の対象とならないスモンについては、恒久対策の観点から予算事業として、引き続き、これまでと同様の対策を講ずるとともに、その他の疾病については経過措置を講ずる。

(2) 国民の理解の促進と社会参加のための施策の充実

10億円(8億円)

難病相談支援センター等を充実・強化し、難病患者が社会生活を送る上での悩みや不安を取り除く支援や、難病に関する普及啓発に取り組み、難病患者の社会参加などを推進する。

(主な事業)

・難病相談支援センター事業

3.1億円

各都道府県に難病相談支援センターを設置し、難病患者が社会生活を送る上での療養上及び日常生活上の問題についての悩みや不安を取り除く支援や相談・助言を行い、難病患者の社会参加を推進する。(47ヶ所)

(補助先) 都道府県

(補助率) 1/2

㊦・難病医療提供体制整備事業【一部推進枠】

1.7億円

新たに都道府県が指定する「難病医療拠点病院」(総合型、50ヶ所)に「難病医療コーディネーター」を配置し、難病患者の医療提供支援や就労支援をはじめとした

社会参加を支援する。

(補助先) 都道府県

(補助率) 1/2

※当該事業は、従来の「重症難病患者入院施設確保事業」の名称を変更し、実施するもの。

㊦・難病患者地域支援対策推進事業【一部推進枠】 1.6億円
保健所を中心に「難病対策地域協議会」を設置するなど、地域の医療機関、市町村等の関係機関との連携の下に、保健、医療及び福祉の総合的なサービスの提供を要する難病患者に対し、療養上の不安解消を図り適切な支援を実施する。

㊧・難病対策の推進のための患者データ登録整備事業等【推進枠】 1.3億円
難病患者データの精度の向上と有効活用を図るため、患者・医療現場に成果を還元できる患者データ登録システムを構築するとともに、更なるデータの蓄積等を行う。

(3) 難病に関する調査・研究などの推進

112億円(104億円)

難病研究を総合的・戦略的に実施するため、全国規模のデータベースにより集められた難病患者の情報を活用するなどして、疫学調査、病態解明、新規治療法の開発、再生医療技術を用いた研究を行う。

また、極めて患者数の少ない疾病等に対する医薬品、医療機器、再生医療等製品の開発に対する支援を実施する。
(※厚生科学課計上)【一部推進枠】

2 予防接種の推進などの感染症対策

209億円(135億円)

(1) 予防接種の推進【一部推進枠】

16億円(14億円)

予防接種後の副反応報告情報をリアルタイムに解析し、重篤な事例や異常な副反応の集積を速やかに検出する体制を整備するなど、平成26年4月に施行された「予防接種に関する基本的な計画」に基づき、より有効かつ安全な予防接種の推進を図る。

(主な事業)

㊦・予防接種記録の電子化に係る経費【推進枠】 8百万円
予防接種歴について、今後、マイポータルを活用し、接種歴が確認できるシステムを構築することを前提に、予防接種記録の電子化に向けた調査・検討を行う。

㊧・予防接種副反応分析事業【推進枠】 0.6億円
予防接種後の重篤な事例や異常な副反応をリアルタイムに解析し、異常な集積を速やかに検出する体制を整備することにより、信頼度の高いワクチン接種の推進を図る。

1. 難病対策、リウマチ・アレルギー対策、腎疾患対策、慢性疼痛対策

事 項	平成26年度 予算額	平成27年度 概算要求額	備 考
	億円 <720>	億円 <298>	百万円
1. 難病対策	616	186	うち【推進枠】 1,257 うち健康局分18,596、他局計上分11,172
(1) 医療費の自己負担の軽減	608	176	1 難病医療費等負担金 16,784 2 特定疾患治療研究事業 811
(2) 地域における保健医療福祉の充実・連携	8	10	1 難病相談・支援センター事業 312 2 難病医療提供体制整備事業 171 3 難病患者地域支援対策推進事業 164 4 神経難病患者在宅医療支援事業 7 5 難病患者認定適正化事業 5 6 難病患者等ホームヘルパー養成研修事業 12 7 指定難病審査会 20 8 在宅人工呼吸器等使用患者支援事業 108 9 難病医療費助成制度支援事務費 68 10 難病情報センター事業等 28 11 難病患者サポート事業 20 12 難病患者データ登録整備事業 67 13 その他 20 うち【推進枠】 323
(3) 調査研究の推進	<104> 0	<112> 0	厚生労働科学研究費補助金（※厚生科学課計上） 1 難治性疾患政策/実用化研究事業 10,402 うち【推進枠】 434 2 希少疾病用医薬品等の開発支援（※厚生科学課所管・計上） 770 うち【推進枠】 500
(4) 医療施設等の整備	(事項)	(事項)	・難病相談支援センター施設整備費 ・重症難病患者拠点・協力病院設備整備費
	百万円 <596>	百万円 <896>	うち【推進枠】 364 (※厚生科学課計上)
2. リウマチ・アレルギー対策	19	24	
(1) リウマチ・アレルギー疾患に関する正しい情報の提供	14	19	1 アレルギー疾患対策推進協議会経費 2 2 リウマチ・アレルギー対策経費 4 3 アレルギー相談センター事業 13
(2) リウマチ・アレルギー疾患に関する医療の提供	6	5	リウマチ・アレルギー特別対策事業 5
(3) リウマチ・アレルギー疾患に関する研究等の推進	<577> 0	<872> 0	厚生労働科学研究費補助金（※厚生科学課計上） 免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業 872

事 項	平成26年度 予算額	平成27年度 概算要求額	備 考
3. 腎疾患対策	百万円 <211> 41	百万円 <225> 13	うち【推進枠】42 (※厚生科学課計上)
(1) 腎疾患に関する正しい 情報の提供	3	3	1 腎疾患対策検討会経費 1 2 腎疾患普及啓発経費 2
(2) 腎疾患に関する医療の 提供	38	10	慢性腎臓病（CKD）特別対策事業 10
(3) 腎疾患に関する研究等 の推進	<169> 0	<212> 0	厚生労働科学研究費補助金（※厚生科学課計上） 腎疾患対策研究 212
4. 慢性疼痛対策	<134> 10	<165> 10	うち【推進枠】49 (※厚生科学課計上)
(1) 慢性疼痛に関する正しい 情報の提供	10	10	からだの痛み・相談支援事業 10
(2) 慢性疼痛に関する研究 等の推進	<113> 0	<155> 0	厚生労働科学研究費補助金（※厚生科学課計上） 慢性の痛み対策研究 155
(3) その他	12	0	

注) < >は他局計上分を含む。

平成27年度 疾病対策課概算要求一覧表

※1 ()書きの金額は、他課、他局計上分及び他局対策分を含めた額。

※2 < >書きは、医療費を除いた対前年度比。

事 項	平成26年度	平成27年度	差 引 増 △ 減 額	主 な 内 容	
	予 算 額	概 算 要 求 額		千 円	千 円
	千円	千円	千円		
	(71,936,793)	(29,768,065)	(△42,168,728)	《対前年度比 41.4%》→	<対前年度比 109.1%>
I 難病対策	61,586,793	18,596,232	△ 42,990,561	《対前年度比 30.2%》→	<対前年度比 124.7%>
				1 医療費の自己負担の軽減	60,783,610 → 17,594,427
				(主な事業)	
				・難病医療費等負担金	16,783,610 → 16,783,610
				② 改 特定疾患治療研究事業	44,000,000 → 810,817
				2 地域における保健医療福祉の充実・連携	801,706 → 1,000,796
				(主な事業)	
				② 改 難病特別対策推進事業費(一部推進枠)	687,283 → 865,631
				うち推進枠	256,941
				難病相談・支援センター事業	316,898 → 311,728
				② 改 難病医療提供体制整備事業(一部推進枠)	146,621 → 170,575
				うち推進枠	126,625
				② 改 難病患者地域支援対策推進事業	146,764 → 163,842
				うち推進枠 (一部推進枠)	62,745
				神経難病患者在宅医療支援事業	6,979 → 6,727
				難病患者認定適正化事業	51,884 → 5,335
				難病患者等ホームヘルパー養成研修事業	12,074 → 12,074
				② 改 指定難病審査会経費 ※名称変更	4,813 → 19,646
				② 改 在宅人工呼吸器等使用患者支援事業	117,727 → 108,133
				※特定疾患治療研究事業から移し替え。	
				② 新 難病医療費助成制度支援事務費(推進枠)	0 → 67,571
				・難病相談・支援センター間のネットワーク支援事業	7,915 → 7,804
				・難病患者サポート事業	20,505 → 19,863
				・特定疾患調査解析システム開発等経費	3,657 → 3,657
				② 改 難病対策の推進のための患者データ登録整備事業費(推進枠)	30,791 → 66,528
				・特定疾患医療従事者研修事業	2,998 → 2,974
				・特定疾患等対策費	14,147 → 13,728
					(10,351,477) → (11,172,842)
				3 調査研究の推進	1,477 → 1,009
				(主な事業)	
				・厚生労働科学研究費	(10,050,000) → (10,401,833)
				難治性疾患克服研究事業(一部推進枠)	(10,050,000) → (10,401,833)
				うち推進枠	(433,827)
				・難病対策の国際連携	1,477 → 1,009
				・希少疾病用医薬品等の開発支援(一部推進枠)	(300,000) → (770,000)
				うち推進枠	(500,000)
				4 医療施設等の整備	(事 項) → (事 項)
				(主な事業)	
				・難病相談・支援センター施設整備費	
				・重症難病患者拠点・協力病院設備	
				(保健衛生施設等施設・設備整備費のメニュー)	

事 項	平成26年度	平成27年度	差 引 増 △ 減 額	主 な 内 容	
	予 算 額	概 算 要 求 額		千 円	千 円
IV リウマチ・アレルギー対策	千円	千円	千円		
	(596,326)	(895,900)	(299,574)	<<対前年度比 150.2%>>	
	18,881	24,184	5,303	<<対前年度比 128.1%>>	
				1 リウマチ・アレルギー疾患に関する正しい情報の提供	13,312 → 18,727
				○新・アレルギー疾患対策推進協議会経費	0 → 2,164
				○改・リウマチ・アレルギー対策検討会経費	365 → 3,616
				・アレルギー相談センター事業費	12,947 → 12,947
				2 リウマチ・アレルギー疾患に関する医療の提供	5,569 → 5,457
				・リウマチ・アレルギー特別対策事業費	5,569 → 5,457
				3 リウマチ・アレルギー疾患に関する研究等の推進	(577,445) → (871,716)
V 腎疾患対策				厚生労働科学研究費	
				・免疫アレルギー疾患等予防・治療研究(一部推進枠)	(577,445) → (871,716)
				うち推進枠	(363,602)
	(210,643)	(224,593)	(13,950)	<<対前年度比 106.6%>>	
	41,284	12,939	△ 28,345	<<対前年度比 31.3%>>	
				1 腎疾患に関する正しい情報の提供	3,153 → 3,143
				・腎疾患対策検討会経費	834 → 832
				・腎疾患普及啓発経費	2,319 → 2,311
				2 腎疾患に関する医療の提供	38,131 → 9,796
				・慢性腎臓病(CKD)特別対策事業費	9,822 → 9,796
			・腎疾患重症化予防実践事業	28,309 → 0	
			3 腎疾患に関する研究等の推進	(169,359) → (211,654)	
			厚生労働科学研究費		
			・腎疾患対策研究(一部推進枠)	(169,359) → (211,654)	
			うち推進枠	(42,295)	
VI 慢性疼痛対策等	(134,376)	(164,568)	(30,192)	<<対前年度比 122.5%>>	
	21,699	9,538	△ 12,161	<<対前年度比 44.0%>>	
				1 慢性疼痛に関する正しい情報の提供	9,538 → 9,538
				・からだの痛み・相談支援事業	9,538 → 9,538
				2 慢性疼痛に関する研究等の推進	(112,677) → (155,030)
				厚生労働科学研究費	
				・慢性の痛み対策研究(一部推進枠)	(112,677) → (155,030)
				うち推進枠	(48,983)
				3 慢性疲労症候群重症患者の実態調査	12,161 → 0
				・慢性疲労症候群患者の日常生活困難度調査事業	12,161 → 0

事項	平成26年度	平成27年度	差引 増△減額	主な内容		
	予算額	概算要求額		千円	千円	
VII 移植対策の推進	千円 (2,769,959)	千円 (3,443,248)	千円 (673,289)	千円 千円		
	2,628,512	3,279,672	651,160	<<対前年度比 124.3%>> <<対前年度比 124.8%>>		
				1 臓器移植対策の推進	595,795 →	786,764
				(改)・臓器移植対策事業費(一部推進枠) うち推進枠	570,489 →	761,944
				・移植対策費	25,306 →	24,820
				・設備整備事業 (アイバンク、腎移植施設、HLA検査センター、肝移植施設、組織バンク)		
				2 造血幹細胞移植対策の推進	2,032,717 →	2,492,908
				・骨髄移植対策事業費	460,322 →	454,935
				・骨髄データバンク登録事業費	679,158 →	679,158
				・さい帯血移植対策事業費	591,695 →	578,195
			・造血幹細胞移植患者・ドナー情報登録支援事業	65,672 →	65,674	
			(改)・造血幹細胞提供支援機関業務経費(一部推進枠)	64,532	446,179	
			うち推進枠		419,024	
			(改)・造血幹細胞移植医療体制整備事業	163,932 →	262,245	
			・移植対策費	7,406 →	6,522	
			・設備整備事業 (末梢血幹細胞採取施設、さい帯血バンク)			
			・施設整備事業(特殊病室)			
			3 その他	(141,447) →	(163,576)	
			厚生労働科学研究費			
			・移植医療技術開発研究分野・移植医療基盤整備研究分野(一部推進枠)	(141,447) →	(163,576)	
			うち推進枠		(28,871)	
VIII 肝炎対策	(18,650,687)	(21,404,037)	(2,753,350)	<<対前年度比 114.8%>>		
	14,000,088	16,571,113	2,571,025	<<対前年度比 118.4%>>		
				肝炎対策の充実 (主な事業)		
				(改)・感染症対策特別促進事業	9,944,100 →	12,194,215
				(改)・肝炎患者の重症化予防推進事業	1,210,072 →	1,384,115
				・健康増進事業	1,999,070 →	2,137,188
				(改)・肝炎患者等支援対策事業	678,539 →	687,379
				・肝炎対策推進協議会経費	2,290 →	2,283
				・肝炎総合対策費	136,584 →	136,520
				・肝炎研究基盤整備事業	29,433 →	29,413
			(改)・肝炎等克服実用化研究事業	4,339,842 →	4,376,318	
			(改)・肝炎等克服政策研究事業	271,571 →	417,256	
			・その他、他課・他局計上事業分	39,186 →	39,350	
			※ 肝炎情報センター事業については、独立行政法人国立国際医療研究センター事業予算として、運営費交付金により引き続き取組を実施。			
課計	(135,595,265)	(96,923,219)	(△38,672,046)	<<対前年度比 71.5%>> → <対前年度比 106.0%>		
	83,205,778	43,394,417	△ 39,811,361	<<対前年度比 52.2%>> → <対前年度比 115.1%>		